

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10

国立公文書館	
分類	④ 赤
配架番号	3 A
	14
	30-7

MIG

極秘

自九月十六日
至九月三十日

陣中日誌
ノモシハン事件
案

金井塚部隊本部

各隊参考、為配布久用済後ハ焼却ス

CAPTURED AT
VARIOUS LOCATIONS
27487

国立公文書館	
分類	
配架番号	30-7

めくれず

九月十六日
晴

1. 別紙ノ如ク各隊ハ教育ヲ實施ス
2. 〇左三〇大隊副官聯隊本部ニ集合シ別紙
停戦ニ關スル命令ヲ受領シ其ノ要旨停戦
ノ意義並今後ノ注意又ハ事項ニ就テ各隊
長ヲ集メ大隊長ヲ指導ス
3. 別紙日々命令ヲ受領ス
4. 人馬ノ異動並本日現狀左ノ如シ

別紙第三大隊教育実地表

考備	TA 五	砲 五	12	11
	射密予行演習	陣地進入	衛生急救法 生木飲用時注意	各團教練 武學以擊 射密予行演習
	同上	陣地変換並射撃	對蘇戰鬥研究 噴、普及撤感	各團下シ之演習 手榴彈投擲

日々命令

日々命令

九月十六日

一 歩兵上等兵

大塚 三郎

二 當分ノ間大西部隊經理部ニ於テ勤務スヘシ

布 雅 章
江 藤 重行
高 木 義則

三 左記様式人員調査表ヲ調査シ明十七日正午迄
師團經理部ニ於テ勤務スヘシ
部隊本部ニ報告スヘシ

部隊階級人員表

昭和十四年九月十五

階級	姓名	備考
大尉	佐佐木 計	
中尉	佐佐木 計	
少尉	佐佐木 計	
大尉	佐佐木 計	
中尉	佐佐木 計	
少尉	佐佐木 計	
見習	佐佐木 計	
曹長	佐佐木 計	
班長	佐佐木 計	
上等兵	佐佐木 計	
二等兵	佐佐木 計	
三等兵	佐佐木 計	
合計	計	

四第三機関銃中隊長歩兵中尉綾部善藏
九月十四日二三五〇戦傷死ス

傳令

歩六四作命第一一九號

歩兵第六十四聯隊命令

九月十六日。九〇。九〇。高地北側

一本曰十六日八時ヲ以テ停戦ヲ命ゼラル

ニ各隊ハ直ニ戰鬥行動ヲ停止シ現在ノ態勢ヲ確保

シ復命ヲ待ツヘシ

三各隊長(第三大隊副官)ハ直ニ聯隊本部ニ集

合スヘシ

四目下第七師團方面ニアル存候ハ直ニ撤收セルヲ

傳達ハ歩兵團ニ於テ實施セラレ

五予ハ現在地ニ在リ

聯隊長 大西大佐

下達法各隊命令受領者ヲ集メ口達筆記セシム

注意

敵ノ攻罽ヲ受ケタル場合ト雖モ師團長ノ命令ヲ

歩團作命
第十一號

ケレハ戰鬥行動ニ移ルヲ得ヌ
 2 休戰中故ナクシテ戰鬥ヲ為シタル者ハ死刑ニ
 處セラレヘキ旨ヲ各兵ニ徹底セシムル
 3 各隊ハ靜肅シテ現在ノ態勢ヲ以テ待機スヘシ
 歩團作命第十一號
 歩兵團命令
 九月十六日八時三十五分
 本十六日八時ヲ以テ停戰ヲ命ゼラル
 各隊ハ直チニ戰鬥行動ヲ停止シ現在ノ態勢ヲ保
 保シ後命ヲ待ツヘシ
 三團下各部隊長ハ歩兵團司令部ニ集合スヘシ
 其ノ時刻ハ別命ス
 四歩團作命第五號ヨリ目下派遣シタル
 候ハ直ニ撤收スヘシ發送其他細部ハ別命ス
 笠井副官ハ直チニ候ト連絡スヘシ

三師作命
第六號

步兵團長 佐 藤 少將
 下達法 要旨口頭速達後印刷配布ス
 三師作命丙第二六六號
 第三十三師團命令
 九月十六日一五〇〇
 於師團司令部
 一 歩六 歩七 一在將軍廟補充員ヨリ左記ノ通信要
 員ヲ選定シ師團通信隊ニ轉屬セシムヘシ
 選定ノ要領ニ関シテハ師團通信隊長シテ連絡セム

左記

歩六四ヨリ 十名
歩七一ヨリ 十名

第三十三師團長 小松原中將

下達法 口達後印刷交付

配布先 64i
71i DTL
PD

二三師夜會
二三師作命第三三號
第三三號

九月十六日
大高指揮官
二三師團長

露營司令官ヲ左記通り免命ス
命陸軍歩兵大佐 中尾小六
免陸軍工兵中佐 齊藤勇

第三三師團長 小松原中將

下達法團下各部隊ニ印刷交付

九月十七日
曇

ノ本日ハ停戦ノ結果戰場寂トシテ銃砲聲ナク大隊ハ
爾後作戰ヲ考慮シ別紙ノ如ク茲々訓練精熟ニ勉ム
乙別紙曰々命令ヲ受領ス
丙大隊副官聯隊本部ニ集合シ左記要旨ノ師團長
訓示ヲ傳達セラル依テ各隊長ヲ集メ大隊長ヨ
リ傳達ス

師團長梨

訓示概要
左記

一停戦ヲ誤解シテ停戦トハ單ニ銃火ヲ交ハサルハ
ニシテ何時ニテモ次期戦ノ準備ニテラサルハカラス
ニ停戦協定以來協定以前ノ緊張リハ兎受ケラレス處
ニ於テ放歌ヲ聞クハ遺憾ナカリ常ニ未タ敵中ニ上官戰
友ノ屍アリ戦傷セル戦友アルヲ想ヘバ放歌ノ氣起ラ
サルハ當然ナリ

本日現員 九五式携行天幕ヲ受領シ第十一中隊ニ支度
 五人馬ノ異動並本日現員左ノ如シ

別紙 第三大隊教育實施表

考備	IV 班	班 班	班	班
	分畫操作	腕駕隊形行進 小隊基本教練	對互斯訓練 裝面時射擊	精神訓話 各回教練對空射擊
	陣地變換 射擊動作	分解結合	體操 互斯內戰鬥	銃劍術 戰車攻襲
				障礙物破壞 火点奪取陣地確保

日々命令

白々命令

九月十七日

一 各隊長ハ將校以下所持品全部ニ直リ嚴密ニ調査シ本十七日中ニ調査結果ヲ報告シ規定以外ノ品目ハ中隊長保管スヘシ

二 特ニ戦場掃除前後ニ於テ注意シ無斷ニテ他人ノモノヲ所持シアルハ處罰セラル、又

三 帶敬禮動作及時局ノ勵行嚴正ナラズ各隊一層ノ注意ヲ喚起シ軍紀ノ振興スヘシ

四 各隊長ハ師團長ノ訓示ヲ傳達スルニ付十月十七日一七。聯隊長幕會ニ集合スヘシ

日々命令

步兵第六十四聯隊日々命令 九月十七日。高地聖。各隊本部各隊毎ニ嚴密ナル兵器被服官給品全部ノ検査ヲ實施シ特ニ補程度破損ノ影況等ニ関シ報告スヘシ (明十八日中報告)

爾今官物尊重愛護ヲ速ニ平時ノ情能心ニ恢復スヘシ

二 戦場掃除ハ師團ニ於テ統制實施セラル、予定ナリ細部ノ規定ハ追テ達ス

三 防寒外套ハ明十八日。九。師團司令部ニ於テ分配セラル、三付各隊ハ使役兵士ニ各隊ヲ以テ速ヨリ二名宛ヲ本部前ニ送付シ油類主計少尉ノ指示ヲ受ケシムヘシ

四 明十八日。八。緑川部隊自動貨車三輛海

拉爾ニ歸還スルニ付不用品ハ聯隊本部池
 畑主計少尉ニ連絡シ後送スヘシ
 五事變終局後師團ノ攻變ヲ實施セラル場合
 考慮シ各隊毎ニ主トシテ自己部隊(兵科
 編成裝備ニ關スル)改變意見ヲ明後十九日
 二可成具體的ニ意見ヲ述ヘ提出スヘシ
 六 陸軍獸醫務軍曹 三浦昇
 營外居住ヲ命ス
 七 敵遺棄死體ヲ收容シテ各部隊ハ其ノ員
 數及場所ヲ明十八日。六三。迄ニ聯隊本部ニ
 筆記報告スヘシ

九月十八日
 本目位置
 六三高地

1. 別紙ノ如ク教育ヲ實施ス
2. 別紙日々命令及露營命令ヲ受領ス
3. 停戰協定成立後ニ於ケル對外宣傳要綱別紙ニ
 示ラレ各隊長ニ回覽セシム
4. 本日慰問袋分配セラレ三乃至四人ニ一個宛支給ス
5. 人員馬ノ異動並本日ノ現員名簿ノ如シ

別紙

第三大隊教育實施表

山砲	兵器被服検査	兵器被服検査
兵器被服検査	兵器被服検査	兵器被服検査
兵器被服検査	兵器被服検査	兵器被服検査
兵器被服検査	兵器被服検査	兵器被服検査

体文喫ノ有利ナル條件トナルモノニテ今
 應取調ノ上亦十八日一八〇。迄報告スル
 其師團改変竟非見關シテハ軍ヲ於テ訓
 業ヲ得ル爲サレテ以テ成可具體的ニ記
 述シ提出スル
 十三日中隊ニ於テ准士官以下ノ考科未可定
 西師寒被服ノ使用ハ前命令ニ通シ各隊長於
 十五日携帶シ置ル其ノ終保存ニ置ルヘシ
 其生死不明者ノ戦死ト確認スル所ハ戰場
 除後尚存者交換ニ當リ生存シテリ
 以上ノ以テ注意スル

露營命令

露營命令

凡露營日直勤務ニ服務スヘシ
 初露營日直勤務ニ服務スヘシ
 巡察將校

- 一 左記ノ如ク露營日直勤務ニ服務スヘシ
 露營日直將校
 二十日 川畑中尉 (64c)
 二十一日 井元大尉 (A)
 二十二日 安森中尉 (7)
 二十三日 永松中尉 (22)
 二十四日 清水大尉 (20)
 二十五日 田村中尉 (VI)
 二十六日 後藤大尉 (64)
 二十七日 山崎大尉 (4)
 二十八日 岩崎中尉 (10)
 二十九日 山田中尉 (5)
 三十日
- (7) (64) (P) (A) (20) (10) (7) (64) (P) (A)

九月十九日
曇小雨
本日午後
七八高地

大隊命令

1 各隊ハ別紙ノ如ク教育ヲ實施ス
2 別紙日々命令及軍合同慰靈祭ニ関スル指示
ヲ受領シ左記大隊命令ヲ下達ス

左記

大隊命令

九月十九日

1 各隊ハ所要警戒兵ヲ除クハ合同慰靈祭迄拜
勤黙禱ヲ爲明二十日一三三。迄ニ大隊糧秣分
配所ニ集合スヘシ
隊形ハ現地ニ於テ示ス服裝ハ軍裝ニシテ小銃
背囊ヲ除ク

但シ雨天ノ際ハ外套ヲ着用スヘシ
二 明日合同慰靈祭參列者ハ左ノ通り心得ヘシ

1 鐵帽防毒面ヲ忘レサルコト
2 集合場前 大隊本部

別紙 第三大隊教育實施表

考 備	TA Ⅲ	出 Ⅳ	12	11
	身辺整理	内務教育 幕舎構築	兵器被服手入	兵器手入
	訓話 停戦對立者人覺悟	内務検査 兵器被服手入	休 操	對カス訓練 装脱面

本日現員 43
 3 集合時刻 別命ス
 4 雨天ノ際ハ外套着用
 一八三。別紙露營命令ヲ受領ス
 馬異動並本日現員左ノ如シ

別紙
日々命令

步兵第六十四聯隊日々命令

於七月十九日
於七八三高地西北側

一 第一中隊附ヲ命ス (8)

今山武熊

二 第三中隊附ヲ命ス (3)

田中勇吉

三 留守隊陸軍歩兵曹長

池田正員

第二中隊同

阿部秋男

中隊同

中村教

第三隊同

東幸男

隊同

小園唯夫

留守隊同

森下三則 繼

留守隊同

石橋正榮

留守隊同

野辺義徳

石頭書 中砲附隊附ヲ命ス
但シ(1)平時編成トス

(7) (7) (4) (2) (2) (7) (3)

步兵一等兵

齊藤 雄 藍

同

石川 裕 雄

同

安藤 雄 藍

同

黒木 吉 郎

同

高橋 益 雄

同

西村 裕 樹

同

武内 吉 助

同

肥田 木 守 一

同

井上 壽 善 登

同

高江須 吉 靖

同

齊藤 雄 藍

同

石川 裕 雄

第三十三師團通信隊一將屋ヲ命ス
於七八三高地西北側

第六中隊露落ヲ命ス
於七八三高地西北側

如夕部隊日直新校ニ服務ス
於七八三高地西北側

長木 少尉

二十二日 長谷川少尉
 二十三日 松本少尉
 二十四日 座間見少尉
 二十五日 倉各少尉
 二十六日 倉各少尉
 二十七日 倉各少尉
 二十八日 倉各少尉
 二十九日 齊藤少尉
 三十日 齊藤少尉
 三十一日 齊藤少尉
 露營司令官 注意
 警戒勤務ニ服スル先哨ニシテ小銃ヲ携行スル者
 彈藥携行セサルモノアリ
 二守則ノ理解充分ナラサルモノアリ
 三言語態度嚴正ナラサルモノアリ
 四幹部敬礼不充分ナルモノアリ

合同慰靈祭
 指示

合同慰靈祭ニ関スル指示
 第六軍合同慰靈祭實施並參列要領
 一日時 場所
 九月二十日・九三〇聯隊本部前ニ集合
 一四〇〇將軍廟南側蓮花山附近ニ於テ開式
 二祭主 軍司令官
 三慰靈祭參加人員標準
 警戒備並勤務要員及補充要員ヲ除キ成ル可
 ク多ク出場スルモノトス
 第三大隊ノ各中隊(第九中隊欠)ハ各階級毎ニ代
 者 配属山砲小隊ハ右ニ同シ
 四服裝
 軍装ニシテ背囊ヲ除ク(晝食携行
 五儀仗隊

大隊長指揮スル歩兵二中隊トシ師團ヨリ大
隊長及一中隊第七師團ヨリ一中隊差出スモノトス
差出シ區分左ノ如シ

一 大隊長赤井中佐小隊長第一大隊ヨリ第一
大隊ノ各中隊及第九中隊ヨリ下士官一兵五
第一大隊ヨリ喇叭手二(第十中隊ヨリ喇叭一ヲ備
申スヘシ)

二 空包ハ兵器委員ト連絡スヘシ

六 往復ハ徒歩トシ一三ニ。迄ニ師團所定ノ位置ニ至
列シ同時師團司令部ニ連絡者ヲ差出スモノトス

七 慰靈祭ニ参加セサル者ノ黙禱

當日ノ四〇ヲ期シ各隊毎ニ適當ナル方法ニヨリ合圖ヲ
ナシ行軍進軍ノモノハ停止シ乗車乗馬中モハ下車

下馬シ分間黙禱ヲ行フモノトス

八 參列者引年ハ上田大尉トス

九月二十日
曇
本日ノ位置
七八ニ高地

一 死体處理委員トシ大隊長満口軍曹ヲ伴ヒ

〇七四〇迄師團司令部ニ集合シ軍命令ニ基

キカモシハシニ於テソ聯軍使ト協定ヲ遂ケ

一七〇ノ帰隊ス

二 各隊ヨリ階級毎ニ代表者ヲ差出シ軍ノ合同慰靈

祭ニ參列セシメ大隊本部ヨリ大隊副官町田

中尉以下五名參加ス

三 大隊長代理川畑中尉大隊ヲ指揮シ大隊陣

地後方ニ大隊ヲ集合セシメ將校軍廟祭場

ヲ遙拜シ英靈ノ昇天ヲ祈念シ黙禱ヲ

捧ケ後精訓話ヲ實施ス

四 別紙ノ如ク教育訓練ヲ實施ス

五 左記ノ注意事項ヲ傳達セラル

左記

注意
最近皇軍將兵ニテ鳥獸類ヲ狙撃シ友軍
ニ迷惑ヲ與フルモノ頻々トシテ兇主レン、アル旨
通牒アリタルニ付各隊ニ於テ嚴ニ取締ルベシ
人馬裏動茲本只現員在、如シ

別紙 第三大隊 教育要員表

11	各個教練	同	精神訓話各個教練	接敵要領
12	隊	精神訓話	精神訓話	
13	隊	精神訓話	精神訓話	
14	隊	精神訓話	精神訓話	
備考	隊	精神訓話	精神訓話	

二三師作命甲第二二四號
二三師團命令
九日二十日一八〇〇
七十三日北側司令部
露營司令官ヲ左通リ免命ス、二十日二〇〇〇
時交代ス、

免 歩七二長 中尾大佐
命 歩七二長 白濱大佐
第三三師團長 少校 原中將
下達法 團下各部隊ニ印刷交付

大隊命令

查在置
六二高地

ノ
ノ

遺骸處理ニ關シ別紙ノ如ク處理要領ヲ

規定セラル

大隊ハ別紙ノ如ク教育訓練ヲ実施ス

左記大隊命令ヲ下達シ大隊本部要

員ノ一部ヲ中隊ニ復歸セシム

全隊命令第千本隊一四号

第三大隊命令

九月五日
六二高地大隊本部

大隊本部編成要員中左記ノ要員ハ本主

日晝食後夫々所屬中隊ニ復歸ス(シ)

給養ハ本主日夕食ヨリ中隊ニ於テ給養ス

ハシ

左記

ノ瓦斯要員

ノ對空班要員(第九中隊申立上等ヲ除ク)

以担架要員
 大隊長伊藤軍曹死体處理委員同助
 手トシテ出場シニ。。。軍隊又
 大隊配属ノ山砲石川十隊ハ即團要旨命令
 依リ原所屬ニ復歸スヘク。。。出発ス
 人馬ノ要動茲本回ノ現員在リ如シ

別紙
 第三大隊教育實施表

區	訓練課	日
隊分	午前	午後
科目	山砲	手榴彈
教練	各個教練	射撃教練
備考	下士官以兵隊補助	射撃教練

12	手榴彈投擲及突進	凍傷原因及予防法
11	砲隊鏡ノ使用法	測高測角
10	測高測角	分隊要領
9	敵陣下ニ於ケル疎開前 進陣地進入射撃	歩足要領
8	TA	倦休ノ構築
7	備考	

聯隊遺骸處理要領

步兵第六十四聯隊遺骸處理要領
 一 日 遺骸協定ニ依リ遺體收容期間ハ二十三日ヨ
 リ二十七日ニ至ル間トス
 二 遺骸收容ニ関スル委任要領如シ
 三 遺骸搜索收容隊
 第二區 委員長 後藤(親)大尉

尉官 坂越見習士官

官原准尉

下士官 第八九十一第三機

関銃隊ヲ各一名

兵 第三大隊各中隊

リ兵五名第一大隊

ヲ兵一名

第三地區委員長 赤井中佐

尉官 花堂准尉

下士官 第三機関銃中隊

ヨリ各一名

第一三四五六七中隊

第一第二機関銃中

隊歩兵砲通信隊ヨリ

兵

各十名

2. 現地交渉委員 金井塚少佐

3. 火葬係 將校廣田准尉

下士官 各大隊ヨリ一名

兵 各大隊八名歩兵砲

隊二名通信隊一名

毎日午前六時三十分迄ニ聯隊本部前ニ

集合シ絲川部隊ヲ出シルニ轉ノトラシク

ニ分乗シ管理部前ニ至リ師團火葬

係廣渡大尉ヲ指示ヲウケルコト

服装ハ徒手帯剣巻脚絆外套ヲ着用

シ雑糞水筒晝食携行ス

4. 遺骸處理委員

師團遺骸處理委員

下官

第三大隊本部 第一八十一

中隊 第三機関銃中隊 歩

兵砲隊 各々一名

兵

第一中隊一名 通信隊 各三

名 其他各中隊 各三

名

管理部前ニ差出シ師團處理委員ノ

指揮ヲ受ケムル事

四 大西部隊遺骸處理委員

委員長 佐々木 中尉

將 校 各大隊 各一名

下士官 各中隊 各一名

兵 各本部中隊 各五名

右内第三大隊ヲ所要ノ人員ヲ第一遺骸

受領地ニ差出シ受領スルコト

第三中隊ヲ若干名 第四遺骸受領

地矣ニ差出シ受領スルコト

遺骸收容間ハ毎日八時三十分迄ニ本

部前ニ集合シ佐々木中尉ノ指揮ヲ

受ケムルコト

三 遺留品ノ爲遺留品收容袋ヲ準備スルコト

四 火葬間成可ク各中隊 各一名宛ヲ通夜セム

ルコト

五 火葬終レハ火葬委員ヲ遺骨ヲ受領シ露

宮地ニ安置ス

六 第三地區ニ於テニ十日中ニ遺骸收容実

施スル

之ヲ爲シ一〇〇迄ニ師團管理部前ニ集合シ

赤井中佐ノ指揮ニヨリ現地ニ至ルモノトス
服装ハ徒手帶劍巻脚絆門是携行トス

九月五日
晴
本日位置
六三高地

- 1 別紙ノ如ク教育訓練ヲ實施ス
- 2 大隊長高田軍曹ト共ニ死体收容委員同助手トシテ出場シ一七。歸隊ス
- 3 歩六四作命一ニニ號ヲ受領シ各隊ニ要旨ヲ傳達ス
- 4 別紙明治天皇御製ヲ配布セラレ各隊ハ之ニ基キ精神訓話ヲ實施スヘク命ス
- 5 人馬異動並本日ノ現員左ノ如シ

考備	TA III	出砲 III	12	11
	互斯防護訓練	小隊教練 重球及現法	狙撃地帯通過要領	基本体操 應用体操野外綜合訓練
	互斯内射撃	夜間射撃準備(設備)	射撃予行演習	戰鬥各個教練
		夜間射撃要領		

步兵第六十四聯隊日々命令
九月二十七日迄及ス(シ)
 士官候補生 中 木 功
 自見太郎

一、步兵曹長ノ階級ニ進ム
 步兵科見習士官ヲ命シ將校勤務ヲ命ス

二、陸軍歩兵伍長 伊吹富雄
 奉天関東軍無線教習所へ分遣ヲ命ス

三、陸軍歩兵中尉 山田順基
 事務連絡ノ爲三泊ノ予定ヲ以テ留守隊へ
 歸還ヲ命ス

四、陸軍技術准尉 河野勘兵衛
 陸軍歩兵曹長 入山芳隆
 事務整理ノ爲海拉爾歸隊ヲ命ス

歩六第
第號

歩六四作命第一三三號
歩兵第六十四聯隊命令
一第一獨立守備隊山砲兵石川小隊八第七師團
長ノ指揮ニ入ルヘシ
二在將軍店廣瀨隊(戰場補充隊)聯隊ニ復飯
又ヘシ
三第三大隊(第九中隊欠)ハ八歩兵一中隊16各
小隊ノ其ノ警備ヲ交代スヘシ
四速射砲中隊長八歩兵七十聯隊及七十二聯隊
ヨリ配屬セラレタル各隊ヲ明三十三日原所屬ニ復
歸セシムヘシ
五野砲第十三聯隊ヨリ馬取坂兵トシテ配屬セラ
レタル八員ハ原所屬ニ復歸セシムヘシ
其交代兵ハ從前通りトス(其時期別命ス)

日々命令

六予八七八二高地東方一科聯隊本部ニ在リ
聯隊長 大西大佐
下達法 命令受領者ヲ集メ口達筆記セシム
日々命令 追加 九月二十二日
明二十三日一三。ヨリ石井部隊ニ於テ當隊將
校以下ノ檢便ヲ實施セラルニ付各本部中砲
通信隊ハ左記要領ニ依リ準備スヘシ
左記
一本日中ニ聯隊本部醫務室ヨリ檢便採取容
ヲ受領シ各人ニ分配シ本夕若ハ明朝モ採
便袋ニ入レ必要事項ヲ記入セシメタル後
取纏メ〇九。迄ニ醫務室ニ提出スヘシ
二左記様式連名簿四通ヲ作製シ同時迄ニ提

スヘシ

摘	要	隊	號	等	級	氏	名

明治三十八年戦役後

遼東還附ニ降スル

明治天皇御製

とる棹の心長くも

漕ぎよせむ

葦間の小舟

さわりありと音

九月五日

晴

七八高地

大隊長並高田軍曹昨日同様出場ス

二一〇〇頃七十一聯隊ノ曹長陣地交代打合

セ、為來隊シ交代ノ時間ヲ概ネ一三〇〇ヨリ決

定ス

依テ大隊長代理野田中尉左記命令ヲ下

達出發津備ヲナサシム

左記

金作命 第二十五號

大隊命令

九月三日二二三。於七八高地ニ隊本部

一、金作命第一二三號ニ依リ第一獨立守備隊

ハ砲隊(石川小隊)ハ第七師團長ノ指揮下ニ入ル

ハシ

二、在將軍廟廣瀨隊(戰場補充隊)ハ聯隊ニ復

歸ルベシ

第三大隊(第九中隊)八本二十三、三三、
 兵第七十一聯隊、步兵中隊、附步兵砲各一
 小隊ト其警備ヲ交代セシメトス
 第四大隊各隊(IA)ヲ除ク新部隊ト交代完了也
 伏八四〇。茲ニ大隊本部東方廣場ニ移リ
 第十一中隊ノ順序ニ東面ノ途上從隊ノ隊形ニ
 集合スヘシ
 五TAハ新部隊ト交代後大隊ニ復歸スルコトガ
 現所屬部隊ニ復歸スヘシ
 六各隊ノ荷物ハ新陣地到着後逐次運搬スヘシ
 七余八四〇。現大隊本部位置ニテ雨後大隊ノ先頭
 ヲ前進ス

大隊長代理 所田中尉

下達法 先ス受領命令受領者ニ達シテ後口達守地
 也シム

陣地守衛ヲ
交代ス

三一二。警備、交代ヲ完了シ一四〇。大隊本部ニ
 B 集合ヲ終リ 旧陣地ニ南向キ前進ス

聯隊本部到着ト同時ニ別紙第六四作命第一
 二三號ヲ受領シ大隊ハ各隊長ニ其要旨ヲ傳
 シテ移動準備ニ着手ス

旧陣地ニ
露營ス

設塔トシテ大陣隊副官所田中尉ハ溝口軍
 曹及各隊ヨリ下士官一名兵一名宛テ伴ヒ先
 發シテ兵站支部ニ到リ兵站支部長ニ連絡
 ノ結果 二十五、六日頃迄待期スヘキ命ヲ受ケ
 直チニ歸隊シ大隊ハ旧陣地附近ニ露營ス
 五人馬ノ異動並本日現員左ノ如シ

別紙

聯隊命令
第 號

歩六四作命第一二三號

歩兵第六十四聯隊命令

九月二十三日
於七八高地東麓本部

- 一 歩六四第三大隊及同機関銃中隊ハ第三大隊隊長ノ指揮ヲ以テ兵站地警備備ノ為本日中
- 二 將軍廟兵站支部ニ到リ臨時兵站部長ノ指揮ニ入ルヘシ
- 三 予七八高地西北側聯隊本部ニ在リ

聯隊長

大西 大佐

下達法

要旨ヲ口達シテ後印刷交付ス

日命令

歩兵第六十四聯隊日々命令

九月二十三日
於七八高地北側

- 一 第三大隊陸軍主計少尉 村松一喜
- 二 第一大隊本部附ヲ命ス
- 三 第二大隊(勤務陸軍主計少尉) 池畑福直
- 四 第三大隊本部勤務ヲ命ス

三 第一中隊

速射砲中隊 同

中本 功

頭書ハ中隊附ヲ命ス

四 大西部隊遺骸受領委員助手使役兵及遺骸

處理委員ハ別命セルモノ外本二十三日通上

第三大隊勤務者ハ遺骸收容間聯隊本部ニ

於テ給養トス

五 左ノ如ク部隊曰直將校ニ服務スヘシ

二十六日 中本見習士官

二十七日 自見見習士官

二十八日 福元見習士官

二十九日 花常堂准尉

三十日 木村少尉

九月三日

晴

本日位置
七八二高地
北方三料

山梨部隊
長告別式

本日現員

本日ヨリ師團ニ於テ戰場屍体捜索実施セラレ
 前聯隊長山縣大佐遺骸帰還シ聯隊ニ於テ
 一〇〇〇ヲ告別式ヲ奉行セラル一事トナリ大
 隊ハ聯隊本部南方百米ニ集合参列ス
 ホロシバイル原頭寂トシテ声ナリ壮烈ナル隊
 長ノ最後ヲ偲ブ一同ハ悲憤ノ淚禁スル
 能ハス嚴肅裡ニ一〇〇〇武ハ終了ス
 又川畑隊ニ於テ凍傷患者一名ヲ救ス
 又人馬ノ具動茲本日現員左如シ

別紙
日之命令

步兵第六十四聯隊日之命令
一 事務整理ノ為各隊毎ニ二名以内ノ先發者

九月三日
七八二高地西北側

ヲ選定シ本二十四日ニ。此ニ聯隊本部ハ其
人名ヲ報告スヘシ。追而第三大隊ノ先發人員
ハ大隊出發後聯隊本部ニ於テ待期スヘシ
之ヲ給養ハ殘員第三機關銃中隊ノ担任
ス

遺骸收容ニ関スル諸注意

一 捜索隊ハ混成ナルニ協力シテ他部隊ノ
者ヲモ收容スルコト
二 時同ヲ嚴守スルコト
三 聯隊長ノ遺骸ヲ收容スル最高ノ敬意ヲ
表シ露营地ニ運ビ聯隊ニ於テ火葬ヲ行
フコト定
四 遺骨箱ハ聯隊ニ於テ天幕内ニ收容安
置シ後日師團ヨリ自動車ヲ配當

セラレテ後送ス

三 遺骸收容班(後藤見習士官以下三十五名)ノ任務
ヲ解除ス。依ッテ明二十五日書食後原隊ニ復歸ス
ヘシ

四 海拉爾帰還ニ関シ隊員後送スヘキ左記ニ付
シ調査シ明二十五日。此ニ聯隊本部ニ報告ス
ヘシ

左記

一 荷物類ノ梱数及頃数
二 宿營ニ要ナル防寒外套毛布ノ梱数及頃
数
五行軍ヲ考慮シ健康馬ハ將軍廟附近ニ招致
シ運動ヲ開始スル等ナルヲ以テ馬関係中隊

ハ之ト連絡スヘシ
大病馬及鞍不足ノ介ハ病馬廠ニ保管ヲ委託

ハル、
七、トラム缶ノ取扱ニ関シテハ先般注意セシ
通り一層ノ注意ヲ要スヘシ

八將軍廟補充要員到着ニ付左ノ通り配當

左記

- 第一中隊 歩兵一等兵 城間幸助 以下八名
- 第二中隊 同 金孔信俊 以下九名
- 第三中隊 同 段藤之助 以下九名
- 第四中隊 同 八木太平次 以下九名
- 第五中隊 同 吉田良晴 以下十名
- 第六中隊 同 塩谷徳藏 以下十名
- 第七中隊 同 日高貞市 以下十名

- 第八中隊 同 笹原善則 以下十名
- 第九中隊 同 木村李善 以下十名
- 第十中隊 同 永友忠雄 以下十名
- 第一機関銃中隊 同 吉川武 以下十名
- 聯隊砲中隊 同 江藤 守 以下十名
- 速射砲中隊 同 湯浅典雄 以下十名
- 歩兵一等兵 本田元夫

海拉爾鳩班要員トシテ帰還ヲ命ス

第三大隊勤務陸軍士計少尉池畑福直
頭書ノ勤務ノ免シ原所属ニ復帰ヲ命ス

二 本日遺骸火葬中手榴彈爆発ニ依リ火葬
係中尾部隊上村一等兵員傷シ遂ニ死亡
又各隊ハ嚴ニ處理委員長ノ指示ヲ守リ
將來斯ノ如キ事故発生セサル様注意ス

△△

兵站未地ニ移動スルコトナラハ
始シニニ。完了兵站未地附近ニ露営ス

ハシ兵站未地ニ移動スルコトナラハ
始シニニ。完了兵站未地附近ニ露営ス
々事務整理、為各隊ヨリ二名宛先發トシテハイラル
ニ歸還スルコトナリ聯隊本部位置ニ發置シ機関
銃中隊ノ給養ヲ受ケシム
5到着後別紙ノ田兵站支部命令ヲ受領ス
百人馬ノ異動並本口ノ理員左ノ如シ

日夕命令

歩兵第六十四聯隊日夕命令
九月二十五日
一本二十五日一八。ヨリ通夜トシテ第一中隊ヨリ健
制順序(ハズラカニ)ニ將校(若ハ准尉)一上下
官一兵三ヲ聯隊本部前同時迄ニ差出シ聯隊

副官指示ヲ受ケシムヘシ服裝ハ徒手帶劍巻脚
絆トシ夜間ハ防寒外套着用スヘシ
二彈藥運送準備、為各隊ハ部隊裝備用彈
藥ヲ明ニ示六日一。、迄聯隊本部前ニ於テ兵署
委員ニ返納スヘシ第三大隊配屬附ヲ除
三第三地區、遺骸搜索援助、為第一第二地區
搜索隊ヲ第三地區ニ協力作業セシメラル依
テ第二地區搜索隊同大西部隊受領係ハ第三
地區ニ於テ服務スヘシ
四明ニ十六日。七。師團經理部前ニ於テ幕
繩、荷札、コ、ソ、ク等ヲ遺骸收容ニ支那給セ
ル、三河各係ノ先任者ニ於テ受領スヘシ

九月二十五日
本隊、位置
×××高地
×××山
×××山
×××山
×××山
大隊命令

一。頃、×××山兵站支部ヨリ連絡將校來
リ兵站支部、要旨命令ヲ受領シ左記命令ヲ
下達ス

左記

金作命第三十六號

第三大隊命令

九月二十五日一ニ三、
於×××東方一杆大隊本部

- 一 狀況諸官、知ル通リ
- 二 大隊（配屬附隊ヲ含ム）今ヨリ阿部部長、隸下
ニ居シ兵站、警備並兵站業務ニ任セシム
- 三 大隊（本部及第九中隊ヲ除ク）八一四。、現在地出
發川畑中尉指揮ヲ以テ行軍ニ依リ將軍廟兵
站支部ニ至リ阿部部長ノ指示ニヨリ夫々配備
ニシヤ服務スヘシ

服務部隊（兵力）並位置別紙、要圖、如シ

四大隊本部及第九中隊ハ一五。現在地出發
自動貨車ニ依リノモンハン兵站末地ニ至リ服務
スヘシ

五堀越見習士官ハホイントヤマ兵站第一支部長

溝口少尉ハ 兵站第二支部長

川畑中尉ハ 兵站第三支部長

六余ハ現在地ニ在リ一六。將軍廟兵站支弁
ニ至リ後モハン兵站末地ニ至ル

大隊長 金井塚少佐
下達法先カ隊長ヲ要旨ヲ傳達シテ後命令受領
者ニ口達筆記セシム

2一三三。集合ヲ終リ川畑中尉指揮シテ將軍廟
ニ向フ

3第九中隊ハ大隊長指揮シ自動貨車ニ乗リハモン

五遺骸受領係ハ石油空缶ヲ携行シ處理委
員ヨリ消毒藥ヲ受領シ消毒ヲナスヘシ

六遺骨箱ハ未着ニ付到着迄應用材料ヲ
利用スヘシ

七明ニ六日師團管理部ヨリ自動車五輛海
拉爾ハ般還スルニ付各隊ハ可成不用ノモノヲ

〇八〇〇迄管理部ニ依頼托送スヘシ

宙兵站支作命第六七號

兵站支部命令

一第六軍作命甲第凡ニ號ニ依リ新ニ臨
時兵站部長ノ指揮下ニ第二十三師團

ヨリ歩兵一大隊ヲ附セテ現ニ伊藤部
隊ヨリ派遣セル佐藤警備中隊ト交

九月十四日
於兵站末地

代ヲ命セラル

一ノモシハシ兵站支部ハ敬言備兵力ノ變更
ニ伴ヒ其配置ヲ整理セシトス
三金井塚大隊ハ左ノ如ク兵力ヲ配置シ
各兵站支部長ノ指揮ニ屬シ兵站地
地ノ警備ニ任セシムヘシ

兵站未地 歩兵一中隊

將軍廟支部 歩兵機關銃各一中隊

西湖支部 下士官一兵一五

ホイル河支部 下士官一兵二〇

別ニハインエター支部ニハ下士官一

兵二〇

アイマー支部(中隊長支部長ヲ兼ス)

ニハ中隊長ノ指揮スル約一小隊

第二兵站支部將校若クハ准尉ノ指揮
スル一五名(經理ニ通曉スル下士官一ヲ含
ミ長ハ支部長ヲ兼ス)

ホインハタ山支部 志ニ全シ

但シハインエター(之ヲ含ム)以北兵站支部ハ

臨時兵站部長ノ直轄トス

之ヲ輸送ニ関シテハ^林地警備隊ハ直接同

地ヨリ派遣スル自動車隊 西湖以北ノ警

備隊ハ南東軍自動車隊ヨリ派遣スル自

動貨車五輛ヲ以テ行フ

將軍廟(之ヲ含ム)以北ノ敵警備隊ハ明ニ

十五日一七〇〇迄ニ將軍廟支部幕舎附

近ニ集合シテルヘシ

四伊藤部隊ヨリ派遣セル佐藤警備中隊ハ

新警備隊ノ到着ニ從ヒ逐次交代ヲ終リ
 交代完了後ハ別ニ配當スル車輛ニ依リ
 逐次ホイル河兵站支部ニ集結シ同地ニ
 在リテ伊藤部隊ノ海拉爾歸還時其行軍
 序列ニ入ルヘシ
 輸送ノ細部ニ就テハ中隊長ニ指示ス
 五ホイル河兵站支部長ハ新警備隊ノ
 警備交代完了後旧隸下ノ騎兵第ニ聯
 隊兵員ヲ最寄ノ便ヲ利用シ摩クヒ二十
 九日迄ニ海拉爾ニ在ル同隊主力ニ歸還
 セシムル如クスヘシ
 六余ハ兵站未地ニ在リ
 兵站支部長 戸田中佐
 下達法 新旧警備隊長ニ其要旨ヲ口達シ
 ル後印刷配布ス

阿部兵站作命第ニ七號
 第六軍臨時兵站部命令 九月二十一日
海拉爾兵站部
 一日ハ蘇停戰現地協定ハ九月二十日ヲ以テ其
 大綱ヲ成立セリ
 軍ハ指揮下部隊ノ主力ヲ各原駐地ニ歸
 還セシメ隸下部隊ヲ以テ事變前ノ態
 勢ニ復歸セシム
 新ニ第三十三師團ノ歩兵一大隊ヲ余ノ指
 揮下ニ入ラシムメラル
 二臨時兵站部ハ前項諸隊ノ機動ニ伴ヒ
 兵站支部要員ノ主力ヲ交代セントス
 三戸田歩兵中佐ハ第一項ニ示ス第三十三師
 團ノ歩兵大隊長以下ヲ以テ阿部兵站
 作命第一二七號別紙ノ配置區分ニ準シ

各兵站支部要員ヲ配置シ兵站業務
 ヲ繼承セシムルト共ニ依然現任務ヲ續
 行スヘシ
 又同部隊ノ其隊到着ト共ニ歩兵一
 中隊ヲ伊東支隊長ノ指揮下ニ復歸
 セシムヘシ
 四前項各兵站支部長ハ交代ノ時ヲ以
 テ余ノ直轄トス
 五各兵站支部長ハ第三師團ノ交代
 要員到着ト共ニ兵站業務ヲ申繼
 シ現地ニ於テ原所屬ニ復歸スヘシ
 六騎兵第二聯隊長ハ其隊ヲ九月三十日
 ニ海拉爾ニ集結シ第二師團長ノ隸
 下ニ復歸スヘシ

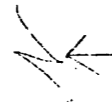
海拉爾集結要領ニ関シテハ別ニ指示ス
 七余ハ海拉爾ニ在リ
 第六軍臨時兵站部長阿部少將
 下達法要旨ヲ戸田中佐ニ電報後印刷交付
 報告先六軍
 阿部 先各支部長、伊東支隊長、大隊長

圖要置配力兵務勤站兵隊大ニ旁

(紙別号六十二第命作金命日五十三月九於)



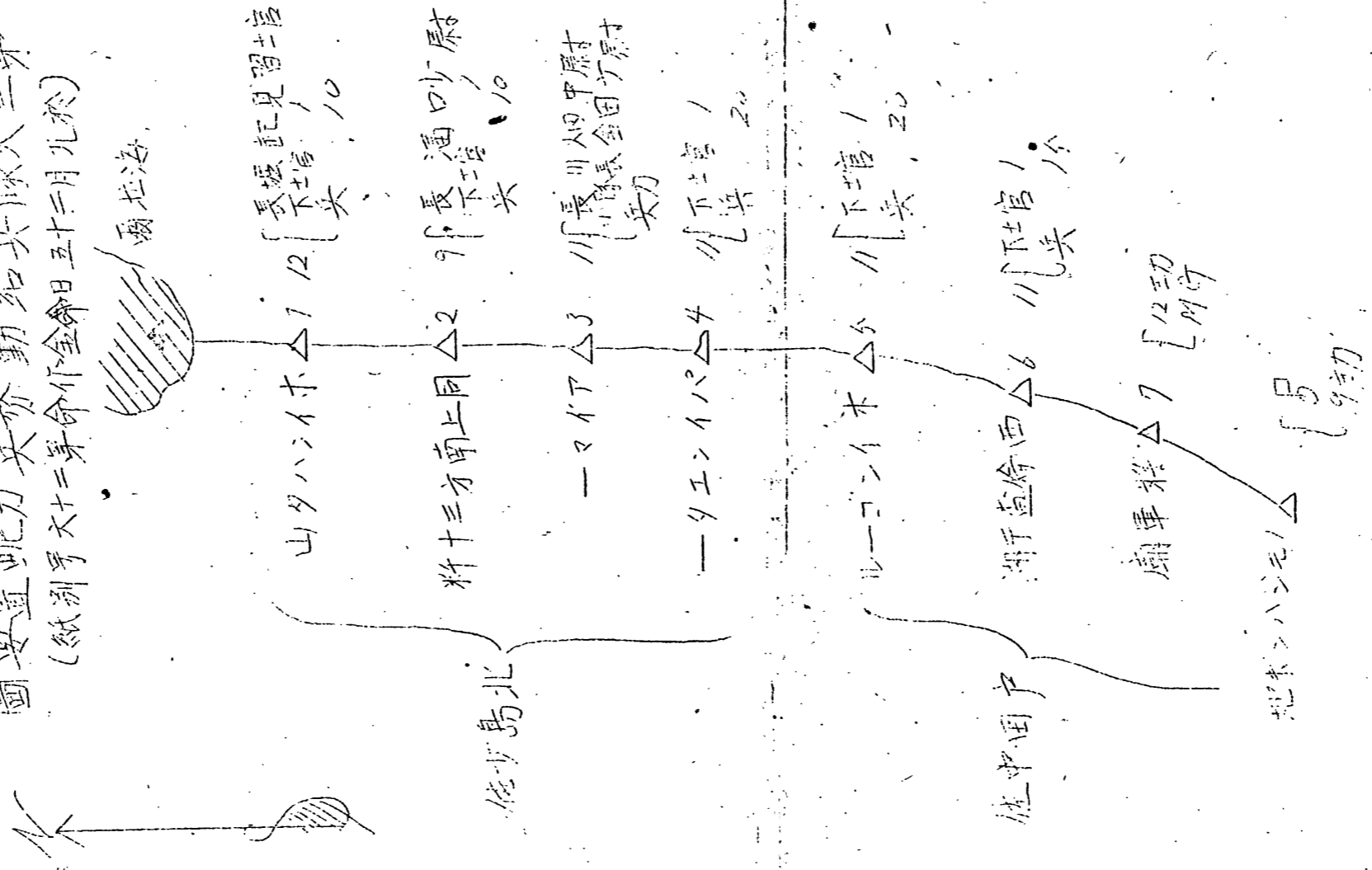
(力)





裏面白紙

圖要置配刀兵務勤先兵隊火三茅
(紙別号六十三第命作金命日五十三月九於)



38

九月二十日
 晴
 本日の位置
 毛ノ山兵
 站下段
 大隊ハ昨日以來各兵站支部ニ分屯
 備ニ任シテ
 特記事
 人馬ノ異動茲本日の現員左ノ如シ

九月二十七日
晴
本日位置
毛ノ兵
站市地
將軍廟へ
移動

人の八〇〇 別紙兵站支部命令ヲ受領ス
云一〇〇 出發自動貨車ニ依リ將軍廟へ移
動ス
又人馬ノ異動茲本日ノ現員左ノ如シ

右田兵站支部命令第六八号
兵站支部命令
九月二十七日
毛ノ兵站市地
一ノ毛ノハン市地集積物 殆ト全部ハ
後送シテアレリ
三ノ毛ノハン兵站支部ハ之ヲ撤シ先ニ將軍
廟ニ移動セントス

三諸隊(班八明二十七日)左、如ク行動スヘシ
 一、警備隊ハ朝食後現在地出發徒
 歩行軍ヲ以テ將軍廟ニ
 二、奥東軍倉庫ハ宿營其他諸材料
 ヲ宰領者ト共ニ將軍廟ニ後送シ
 甲田大尉以下所要人員ハ軍經理
 部ト連絡シ上海拉爾ニ
 材料運搬ハ總テ自隊ノ自動車ヲ
 使用スヘシ
 三、在ノモンハシ大越、若林、田悟、三部隊
 ノ残置人員ハ努メテ自隊ノ自動車
 ヲ以テ將軍廟ニ
 各々移動スヘシ
 支部、將軍廟ヘノ移動、細部ニ関シ

ハ別ニ示ス
 但シ當分内現受付幕舎附近ニ塚
 田軍曹以下六名ヲ畫向ニ隔リ將軍
 廟ヨリ派遣シ第一線其他残置部隊
 トノ連絡ニ任セシム
 四、勤務隊ハ本二十七日夕出發「ボイル河」ニ
 到リ同地支部長ノ指揮ニ属シ前任務
 ヲ續行スヘシ
 輸送ニ関シ別ニ示ス
 五、余ハ明二十七日一五〇。現在地出發將軍
 廟支部ニ到ル
 兵站支部長 戸田中佐
 下達法印刷配布

九月五日

晴

一 機関銃主力大隊長ノ指揮下ニ復帰ス
 二 大隊ハ將軍廟兵站支部ノ警戒ニ任シ
 三 警備区域内ノトラム罐ノ収集其他
 ノ雜役ニ任ス
 又 大馬ノ異動本日は現在ノ如シ

九月十九日
本陣位置
將軍前
兵站支那

一 若隊ハ終日諸材料、蒐集ニ任ス
二 一七〇。頃大隊ヲ轉出シテリタル死体處理委
員助手大隊ニ復歸ス
三 後藤大尉死体搜索委員ノ任ヲ解カレ
本曰復歸ス
四 一六〇。別紙兵站命令ヲ支領ス
五 人馬ノ異動茲本日ノ現員左ノ如ク

戸田兵站支那命令第六九號
兵站支那命令
九月十九日一五〇〇
一 臨時兵站部ハ諸隊ノ後退並ニ諸集積物
後送ノ進捗ニ伴ヒ遂次兵力ヲ海拉爾ニ集

結

一 將軍廟兵站支部ハ第一線諸隊ノ後退並
 二 戰場遺棄物蒐集ニ伴ヒ遂次所要
 一 部隊ヲ海拉爾ニ帰還セシメントス
 三 閑束軍倉庫將軍廟出張所ハ卅三日
 現在地ヲ撤收別ニ配當スル車輛ニ
 リ海拉爾ニ帰還ス
 四 若林部隊大内部隊田嶋部隊ノ諸隊
 八日後一日現在地ニ發海拉爾ニ帰
 還シ得ル如ク準備スヘシ
 但シ其ノ實施ニ就イテハ別命ス
 五 故言備隊ハ依然現任務ヲ履行スルト共
 三 將軍廟附近ニ所要ニ應ヒ前線ニ
 於テハ遺棄物蒐集ニ努ムヘシ

前線遺棄物蒐集ニ関シテハ別ニ示ス
 大予ハ將軍廟支部ニ在リ
 兵站支部長 戸田中佐
 下達ス筆記交付

九月三日
本館
將軍西兵
撫支部

兵站使役トシテ機關銃中隊ヲ下官
兵三十名ヲ差出ス
各隊ハ依然材料ノ蒐集並ニ警備
任ス
又人馬ノ異動茲本日現見左ノ如シ

概部部系要目左記、例

左記、

陸軍挺進練習部

昭一六、一七、一八、一九

昭一七、一八、一九、二〇

(高橋、堀、堀、堀、堀、堀)

西郷第一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百



